

STAGE+を楽しむ(210)(HP 収載)
—ガーディナーの《クリスマス・オラトリオ》—

1. 始めに

前報(209)に引き続き、STAGE+のガーディナーの《クリスマス・オラトリオ》の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は STAGE+のガーディナーの《クリスマス・オラトリオ》の演奏を選びました。
モンテヴェルディ合唱団, イングリッシュ・バロック・ソロイスト, ジョン・エリオット・ガーディナー

ヨハン・セバスティアン・バッハ

《クリスマス・オラトリオ》 BWV248 / 第1部

《クリスマス・オラトリオ》 BWV248 / 第2部

《クリスマス・オラトリオ》 BWV248 / 第3部

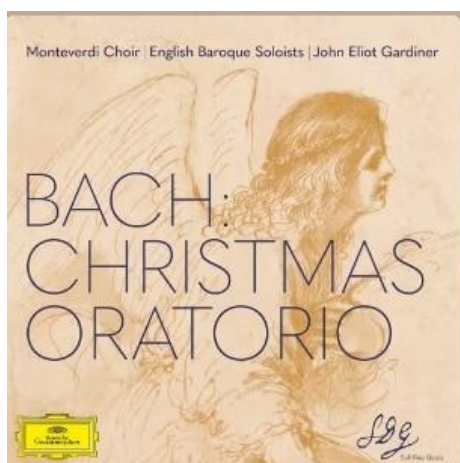
《クリスマス・オラトリオ》 BWV248 / 第4部

《クリスマス・オラトリオ》 BWV248 / 第5部

《クリスマス・オラトリオ》 BWV248 / 第6部

ジョン・エリオット・ガーディナー指揮モンテヴェルディ合唱団

イングリッシュ・バロック・ソロイスト



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用して

います。さらに、仮想アース Crystal Ep-G の導入(3)で報告した、Sonica DAC への Crystal EpY-G の接続を継続しています。

本アルバムは、[前報\(7\)](#)で報告している 2022 年 12 月 の演奏の映像付きライブ収録をアルバムのしたものか、同時期に別途収録されたもののようなようです。

ソリストの歌唱やティンパニの残響音が明瞭で、合唱は力強く響きます。古楽器の質感もソリストの歌唱も自然で強調感がありません。

映像付きライブ収録のアーカイブと聴き比べてみますと、本アルバムの方が、音が整理されており、ライブ収録のアーカイブの方が騒めきのような環境音も入っているものの、両者は非常に近似しています。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用した結果に Crystal EpY-G の効果も加わって、アルバムながら自然で解像度もよく、環境音もリアルです。

以上